

新 日 章 株 式 会 社

温 風 乾 燥 処 理 施 設

上川郡東神楽町 10 番 1143



各種事業場の燃料油（灯油及び軽油）漏洩事故における除去作業現場から排出される汚泥（土砂）と油の混合物の搬入が増加傾向であり、既存の施設で中間処理を行っても、受入れ量の約8割が中間処理済みの残渣として最終処分しなければならない状況であることから、「ロータリードライヤー乾燥機」を導入汚泥と廃油の混合物を乾燥処理し、含水・含油の割合を低減させ再生土・再生材の原料とすることにより、最終処分量の削減につながる処理工程を確立した。



大気 工程における粉塵・気化油分排ガスは、ウエットスクラバーにて処理

騒音 屋内に設置することで防音対応。また早朝深夜の乾燥作業は行わない。

振動 屋内に設置。防振台設置で防振対応

悪臭 屋内施設、活性炭フィルターにより脱臭処理するため外部に拡散しない。

水質 洗浄工程での排水は貯留し自社排水処理施設へ運搬し処理する。  
スクレパー洗浄水は、じゅんかん利用される。



# 特別管理産業廃棄物 処理工程フロー図

